

熊本大学教職員組合・全国大学高専教職員組合 殿

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたびは、心温まるお励ましに加え、「熊本地震復興事業基金」へ多大なるご寄付をお寄せいただきまして、誠にありがとうございました。

観測史上かつてない今回の大震災では、熊本大学でも建物や実験・研究設備、診療機器に多大な被害がございましたが、本学では、全学一丸となり、大学機能の維持・回復に向けて迅速な復旧対応に努めており、教育活動を本格的に再開いたしました。

また、大災害を体験した被災地の中核大学として、総力を挙げて地域社会に献身的に貢献するとともに、英知を結集して災害復興、地域再生そして日本の未来を先導する研究に戦略的・組織的に取り組み、その成果を発信・実践してまいり所存であります。

お寄せいただきました寄附金は、更なる熊本大学の復興に向けて、被災しました建物の修繕費、設備・機器の更新・修理費や被害学生へ対する修学支援のために、大切に活用させていただき所存であります。

このたびのご芳情に厚くお礼申し上げますとともに、積極的に挑戦し続ける本学に対し、今後ともより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、同封致しました寄附金証明書は、所得（法人）税法上の寄附金控除の対象となる証明書として、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴殿の今後ますますのご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げ、まずは略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。

敬具

平成28年12月22日

国立大学法人熊本大学長

原田 信志